

施工段階		着工時		1	設備工事：			シート番号	
電気	空調	衛生	その他		鉄骨スリーブ・取付ピースの検討			1-7	
○	○	○	—						

ポイント

■短期間でのスリーブ、ピース位置の決定

- ・鉄骨発注に合わせて設備総合図を準備し、スリーブ位置、取付ピース位置を決めねばなりません。
- ・総合図は、スリーブ、ピース検討目的に絞った仮の検討図とすることもあります。
- ・予備スリーブを適切に配置します。

■外壁仕上げ（パネル割り等）との取り合い

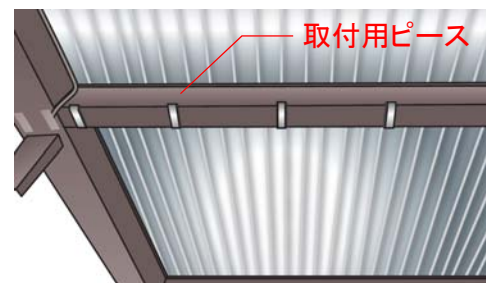
- ・外部に面する梁のスリーブ位置は外壁パネル割りなどとの整合を取ります。

■取り付けピース対象の明確化

- ①ダクト、配管吊り下げ固定用補助材取付用ピース
- ②避雷設備 引下げ導体溶接用ピース
- ③側壁取付避雷針ポール、TVアンテナポール等取り付けピース



鉄骨梁スリーブの例



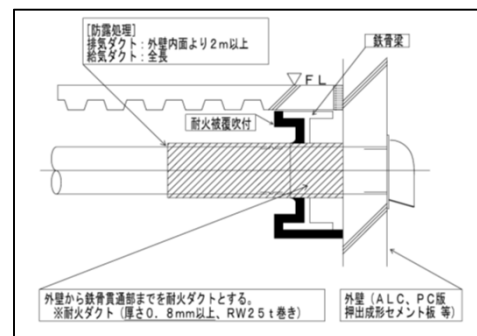
吊下固定用補助材取付用ピースの

先輩アドバイス

- ・鉄骨発注に間に合わせるため短期間で正確なスリーブ位置を決めることが大切です。

チェック項目

- 鉄骨発注とスリーブ、ピース位置図、外壁パネル割付図作成スケジュールは適正ですか。
- 鉄骨発注前にスリーブ位置、取付ピース位置が適正か確認しましたか。
- 鉄骨発注前に外壁側梁スリーブ位置が外壁パネル等との整合が取れているか確認しましたか。
- 合成耐火被覆工法部分の施工方法を検討しましたか。
- 合成耐火被覆工法の箇所について確認しましたか。



合成耐火被覆工法の例

失敗すると...

- ・現状の鉄骨スリーブでどう納めるか検討する事態となり、多工種に渡る変更を余儀なくされます。
- ・現場で鉄骨スリーブを開けなおすことはできないと考えて下さい。

共通管理項目	合理化 省力化	施工性 向上	品質・性能 向上	工期 短縮・圧縮	コスト削減 (材料)	コスト削減 (労務)	設備 先行工事	工事区分 見直し	責任所在 明確化
	○	○	○	○	-	-	-	○	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂		